



「晴天に恵まれ最高のハイクを楽しみました!」
～利尻富士RIPS主催 スノーシューハイク～

議会だより



第2回定例会

平成25年度一般会計などの補正予算を可決	2～3
一般質問 高校通学支援について	3～4
行政報告 利尻空港の利用状況など 4件	4～5
「通年議会」を採用	5

平成26年 3月

NO 162

第2回定例会

第2回定例会は、12月17日に開催されました。

本会議では、1議員が一般質問を行い、町長から条例の一部改正、一般会計ほか2特別会計の補正予算などが提案され、慎重な審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

宗谷公平委員会の設置に関する件

▽定住自立圏の形成に関する協定書の一部変更について
 [内容] 稚内市と利尻富士町との間において締結している定住自立圏の形成に関する協定に機関の共同設置の項目を追加するもの。
 原案可決

▽宗谷公平委員会に関する協議について
 [内容] 宗谷管内市町村及び一部事務組合で共同設置をする宗谷公平委員会の規約についての協議。
 原案可決

▽利尻富士町公平委員会設置条例の廃止について
 [内容] 宗谷公平委員会の設置に伴う町条例の廃止。
 原案可決

条例改正

▽職員給与に関する条例の一部改正について
 [内容] 一般職の職員の給与に関する法律の改正に伴う条例の一部改正(55歳を超える職員の

昇給抑制措置)

原案可決

▽利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正について
 [内容] 地方税法の一部を改正する法律の公布に伴い、規定の整備を行うため改正するもの。
 原案可決

補正予算

▽平成25年度利尻富士町一般会計補正予算(第5号)
 [補正内容] 補正額5千690万2千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ39億3千114万9千円とする。
 原案可決

質疑

Q 久保田議員 総務費、一般管理費、備品購入費100万円について、議会費の肖像画購入費と50万円程差がある要因は。
A 副町長 前町長の肖像画は、議会費と同じく48万円ですが、残りの部分については、町長室のドアを開放するという事でパーティション等の購入予算を含め合計で100万円です。

Q 安楽議員 関連で道道の除排雪について3点質疑させていただきます。①議会で色々議論された住民の意見、要望等

は管轄機関に申し出されていると思うが、その実効性が上がっているのか。②管轄機関と協定を結び双方の協力体制を作ることができないか。③住民代表と関係機関を対象とした除雪対策会議(仮)の設置を管轄機関に求める考えはないかを伺います。

A 産業建設課長 まず1点目につきましては、昨年からの除雪業務連絡会議において、両町、警察、建設管理部利尻出張所の3者で話し合いが行われています。昨年は、自治会長会議或いは地域懇談会等が出された地域の除雪に関する要望は全て伝えられてあります。そうした中、昨年出来なかつたことも今年の会議の中では前向きに捉え何とかしようということは伝わっており、連携をとりながらできる範囲で要望に応えていきたいという回答を受けております。2点目の建設管理部と町とで協定を締結できないかということですが、現在、相互支援について協議をしておりますが、ただ、例えば事故があつた場合の処理や経費的な問題をどうするかなど、色々詰めて行かなければならない問題もあります。そういったものを解決しながらお互いに協力できる体制を目指し、協議を積み重ねております。3点目の除雪対策会議の設置にしましては、現在では自治会長会議、地域懇談会等が出た意見、要望を伝

える形にしている関係で、改めて除雪の会議を開くことは考えておりません。

Q 再質疑 先日、道道の除雪について配付されたお知らせ号には、北海道の財政が危機だからということで、必要最小限の除排雪よりできないとあり、町民は諦めムードになっていると思います。この除雪問題というのは深刻な問題だと思ひますので、これからも尽力をお願いします。

Q 米谷議員 観光費の関係で関連質疑をします。ペシ岬中腹にロータリー憩いの広場があり、そこから通称「かざぶくろ」に降りる道路が今は通行止めになっています。落石の危険があるとのことですが、観光客の満足度を上げるためにも、周遊できれば海岸の景色も堪能できることから通行できる対策をとれないかお尋ねします。
A 産業建設課長 ペシ岬の遊歩道にしましては、ロータリーの広場から「かざぶくろ」へ行くルート。トンネルを通過して「かざぶくろ」へ行くルートの2ルートがあります。現在は落石の危険性があるため通行止めにしてあります。再開することになりますと、落石をどう防ぐか、安全対策をどうするかが課題となりますが、調査を実施して総合的に考えなければならぬと

思っておりますが、調査費用の
関係もあり今後予算編成にあた
って理事者とも相談しながら検
討したいと考えています。



通行止めとなっているベシ岬海岸遊歩道(「かざぐるみ」へのルート)

Q 長岡議員 教育費について
関連質疑をします。鬼脇石山ス
キー場の地権者との契約状況に
ついてお聞きします。

A 教育委員会次長 石山スキ
ー場については、上は国有林、
下は民有林になっていますが、
民有林の部分につきましては、
平成17年度までについては地権
者の好意により無償ということ
で賃貸契約を更新しておりまし
た。18年度から23年度までの期
間は借用地1万2千㎡のうちヒ
ュッテ部分の400㎡について
賃貸料を支払い、24年度は1万
2千㎡全てについて賃貸料を支

払うということで契約していま
した。25年度の契約更新につい
ては諸事情により契約できず
いたしましたが、地権者の好意によ
り24年度と同内容で契約できる
ことになり、今シーズンは平常
通りスキー場をオープンできる
ことになりました。

Q 再質疑 契約は、相手がい
ることだから、契約するとき
は双方の思いが合致し、そして
町民の福利厚生の場として使え
るよう、これからも町が努力し
なければならぬことですから
契約時には誠意をもち契約でき
るよう努力していただきたい。

Q 戸嶋議員 歳入の不動産売
払収入について、当初は土地の
交換ということで説明を受けた
が、売買になった経緯を説明願
いたい。

A 産業建設課長 当初は、土
地の交換ということで進んでい
ましたが、話し合いの結果、土
地の交換を止め通常売買にする
という判断で土地の交換はな
くなりました。 原案可決

▽平成25年度利尻富士町港灣整
備事業特別会計補正予算(第1
号)

〔補正内容〕補正額184万5
千円を追加し、歳入歳出の総額
をそれぞれ5億5千91万9千
円とする。 原案可決

▽平成25年度利尻富士町介護サ
ービス特別会計補正予算(第1
号)

〔補正内容〕補正額699万9
千円を追加し、歳入歳出の総額
をそれぞれ4億5千728万9
千円とする。 原案可決

その他

▽利尻富士町道路線の認定につ
いて

〔内容〕港町9号線並びに10号
線を認定する。 原案可決

報告

▽教育に関する事務の管理及び
執行の状況の点検及び評価の報
告

〔内容〕地方教育行政の組織及
び運営に関する法律の規定に基
づき、平成24年度の教育行政執
行方針の施策に基づいた学校教
育、社会教育の事業の実施、施
策の点検・評価が議会に報告さ
れました。

意見書

※次の意見書は、第2回定例会
で原案のとおり可決し、関係行
政庁へ送付しました。

◎森林・林業・木材産業施策の
積極的な展開に関する意見書

一般質問

長岡俊裕議員 子育て世代に金銭的・精神的負担軽減を

高校進学支援について

町長 様々な面と財政状況を考慮すれば厳しいものがある

議員 利尻富士町も平成20
年に3千人台の人口割れをし、
少子高齢化の流れを止める手立
てもなく、長年の日本経済の低
迷、地方自治体への交付金削減
などにより、取り巻く環境は一
層厳しい状況にあります。そう
した中で、我が町の将来を担う
子育て世代の人達は限られた収
入の中で子育てをし、共に働き
子供を高校・大学へと進学させ
ております。そこで、子育て世
代を少しでも支援すべく、利尻
高校通学の地域差額負担を補助
し、利尻富士町に住む住民が同
じ通学定期料金で利尻高校に通
えるようにすべきと考えます。
実例を挙げれば、利尻富士町で
一番高い区間の沓形・石崎間の
定期料金は、一月20,440
円で、一番安い区間の沓形・大
磯間の一月16,310円との
差額は一月4,130円になり、
年間49,560円負担増とな
っております。我が町のこれか
らの施策として、若い人達が離
島という環境の中で住みやすさ
を実感できるよう、利尻富士町
に住む子育て世代に金銭的・精
神的親の負担を軽減してあげる
べきと考えますが、町長の所信
をお伺いします。

町長 教育行政からの観点
からと過去にも通学バス支援に
ついての質問に対し、教育長が
答弁しておりますので教育長に

答弁させますが、その後の質問の内容によって私からの答弁もしますのでご理解願います。

教育長 現在、本町から利尻高校に通学している生徒は63人おりますが、毎月定期を利用している生徒は、50人から55人ほどおります。本町の利尻高校への支援として、体育文化後援会には課外活動バスの補助、ふるさと教育へは、利尻山全校登山、利尻島一周競歩遠足、礼文島トレッキングの行事に対する補助を行っており、利尻高校生のアメリカ研修留学についても事業費の4分の1を町が補助するなど生徒、保護者の要望に対し支援している所であります。今後とも向上心を持ち、利尻高校に入学し、町の将来に向け有為な人材の育成・確保と学校教育の助長発展に寄与するため、これらの支援を継続し、保護者の経済的負担の軽減を図ってまいりたいと考えております。

再質問 私の質問の趣旨は、高校生が毎日通う宗谷バスの通学定期の補助を町ができるかでないかでありませぬ。高校生が通学料金を払い利尻高校に通っている方もありますが、親が送迎している子もあり、全員がバスを利用している訳ではありませんが、仮に通学バス利用者の差額を計算しますと一月148、450円になり、仮に最低限の

料金に対して補助をするということになればそれを町が負担してあげることになります。親もこれだけ高い通学料金を毎月払うのは大変だと思えますので、少しでも安い料金で子ども達を高校に行かせてあげたなら、利尻高校間口減の抑制効果にもつながると考えます。親御さん達に少しでも支援をしてあげ、利尻高校に通わせやすくする状況を作るのも行政、そして我々親の大きな役目でもありますので、再度「支援」という点についての答弁をお願いします。

児もいますし、児童・生徒との関係もあり、色んな面で他との絡みも考えなければならぬと思っております。一端補助をはじめたら恒常的に歳出予算がかかりますので、今の財政状況を踏まえなければならぬということもあります。今後地方交付税がどうなるかもまだ示されておらず、4月から消費税が8%になることで歳出の増加も当然あることから、その辺を考えながら今ここで結論を出すのは難しいと思っております。今後検討したいと思っております。

町長 高校進学は、義務教育ではありませんが、今では100%近く高校に進学する状況になっており、進学するというのは選択の自由だと私は思っています。選択の自由となれば当然親の負担を伴うものと私は理解していますが、同じ通学定期料金で通学できるようにとの質問であります。例えば個人にある程度固定した金額を負担してもらって、あとの差額を町が負担するだとか色々な方法があるとは思いますが。ただ、通学定期を利用していない子どもも現実におり、片道しか利用していない子どももいるかと思えます。また、子育て支援の面から見ての通学支援となれば、島外に出ている子どもたちのこともあります。また、子育てとなれば幼

再々質問 保育所や小学校、中学校や高校生まで親が子どもを育てる支援の一つだと考えていたいただきたい。高校の時期は大変お金がかかり定期代出費のために母親が夏にアルバイトをして定期代を稼いでいる方もいます。また、冬期間も子どもを車で送っている方もいます。吹雪の日もです。その負担というのは大変なものがありますので、バス利用をさせて子どもが皆と一緒に利尻高校に通い、帰りも親が迎えに行く心配のない通学体制を作るのも行政の子育て支援の目玉の一つと考えます。これから人口が減る、子ども達が減る、当然子供を育てる親が減っていく中で、地域を支える若い人達に光を当てることも田村新町長の5つの項目の中に入れ

てほしかったと私は思っています。これからの施策として、そういう若い親御さん達に子育て支援をする方向に町長が目を向け、これから町を担う人達の負担が少しでも軽減されるよう期待申し上げ再々質問とします。

町長 少子高齢化社会が進んでいく中で、それぞれの地域が支えあい、これからのまちづくりを目指すということでは、私も子育て世代の支援は大切だと思っております。それはこれからの予算執行等にあたり考えて行かなければと思っております。女性の就労機会も増え、また冬期間の暴風雪等、親も大変苦労しながら送迎していることは理解しており、私も何とかしてあげたいという気持ちは重々ありますが、冒頭にも申し上げた通り、高校は選択の自由ということであれば、当然親の負担も伴うことを解ってもらいながら、恒常的にかかるものでもありませんし、財政状況等を加味しながら検討したいと思っておりますのでご理解願います。



行政報告

第2回定例会において、町長より「利尻空港の利用状況について」ほか3件について」行政報告がありました。

◎利尻空港の利用状況について

利尻・千歳間（ANNA）の9月は往復4千277人（搭乗率56.6%）。利尻・丘珠間（HAC）の9月は往復1千241人（搭乗率60.5%）。10月は往復1千780人（搭乗率79.7%）。11月は往復1千506人（搭乗率69.7%）でありました。

◎民生委員及び児童委員の一斉改選について

委員の改選が12月1日付けで全国一斉に行われ、当町では12月2日に厚生労働大臣、北海道知事、利尻富士町長からの委嘱状を伝達しました。委員に就任された皆様には、地域住民に対する相談援助活動、地域福祉の

増進のためご協力をお願い申し上げますとともに、退任された委員の皆様には、多大な尽力をいただきましたことに深く感謝の意を表します。

◎25年度上期観光客の入込数の状況について

4月から9月までの上期観光客入込数は13万5千人で、前年より2千5百人増え1.9%の増となっております。今後、観光客の入込数が増加するような方策を観光関係者と積極的に話しを進めてまいりたいと思っております。

◎新フェリーターミナルの工事進捗状況、施設の名称、完成式典関係について

工事進捗状況は現在95%まで進んでおり、仕上げ工事や機器類の調整を残すのみとなっております。また、ボーディングブリッジの位置確認等、岸壁工事にあわせて防舷材の位置調整などのためフェリーのトリアルを2回行い、今後も数回予定しています。ターミナルの名称は「海の駅おしどまり」といたしましたので報告申し上げます。完成式典については、町と稚内開発建設部が共催で、駕泊港フェリーターミナル供用式として式典並びに祝賀会を平成26年3月22日に開催する予定です。なお、実際に供用開始するのは、

島民への施設見学会を経て、現時点では3月26日を予定しています。



岸壁・ボーディングブリッジへのフェリートリアル

委員会レポート

平成25年12月9日開催
広報・広聴常任委員会

1. 議会だより利尻富士

No.161の編集

2. 意見交換会の開催について
利尻富士町議会 議会改革事項の試行に関する事項に掲げられている意見交換会の開催については、明年1月下旬に鬼脇地区で開催することに決定した。日程等については後日決定する。



「通年議会」を採用 ～全員賛成で可決！3月より導入～

利尻富士町議会では、「議会改革の試行に関する実施要領」に基づき平成25年3月招集の第1回定例会3月会議から9月会議まで、会期の長期化を試行したところであります。

その結果を検証するとき、

- 常に活動可能な状態にあるので、緊急事案等が発生した場合にスムーズに議会を開会できること
- 時期に叶った適時適切かつ柔軟な委員会の活動等ができること
- 議会運営の充実、活性化が図られること

などが通年議会制のメリットとして挙げられました。

平成25年12月17日招集の第2回定例会において、「通年議会」導入に関する議員発議

- ▽利尻富士町議会議事条例の制定について
- ▽利尻富士町議会議事規則の一部改正について
- ▽利尻富士町議会通年議会実施要綱の制定について

が全員賛成で可決されたことにより、平成26年3月の議会から定例会の回数を年1回とし、その会期を通年（約365日）とします。

議 会 日 誌

12月

- 14日 利尻ロータリークラブ
チャリティークリスマスパーティー
- 17日 第2回定例町議会
- 18日 利尻礼文消防事務組合議会
- 〃 利尻島国民健康保険病院組合議会
- 19日 防犯啓発イルミネーション点灯式
- 20日 利尻郡清掃施設組合議会
- 〃 利尻郡学校給食組合議会
- 30日 御用納め

1月

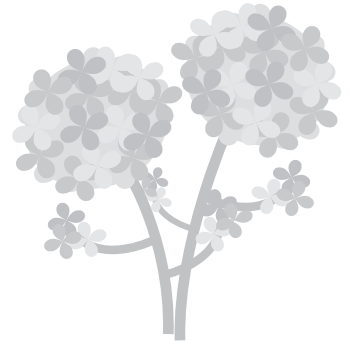
- 1日 利尻山神社歳旦祭
- 3日 北見神社歳旦祭
- 4日 平成26年成人式
- 5日 消防団出初式
- 6日 御用始め・議長訓示
- 10日 鬼脇老人クラブ潮流会新年交流会
- 11日 鴛泊老人クラブ和友会新春の集い
- 12日 消防団活性化事業
- 21日 宗谷町村議会議長会定期総会並びに意見交換会
(稚内市、議長・局長)
- 23日 観光協会新年会
- 24日 (株)利尻島振興公社第14期臨時株主総会並びに
臨時取締役会

2月

- 2日 鴛泊婦人防火クラブ防火の集い
- 4日 全国離島振興市町村議会議長会理事会
平成25年度第2回総会、離島振興に関する研修会
(東京都、議長)
- 9日 高橋知事との地域懇談会
- 14日 鬼脇婦人防火クラブ防火の集い
- 15日 武部代議士、吉田道議、三好道議を囲む新春の集い
(稚内市、議長)
- 24日 全員協議会
- 25日 総務民教産建常任委員会
- 〃 広報・広聴常任委員会

3月

- 1日 利尻高等学校卒業証書授与式



議会議長あての文書は 直接議会事務局へ

議会議長あての文書や案内状は、日程の調整をする必要がありますので、
直接議会事務局にお送りください。

■送り先：〒097-0101 利尻富士町鴛泊字富士野6番地
利尻富士町議会議長 前田芳久

E-mail gikai@town.rishirifuji.hokkaido.jp

編集後記

町民の皆様、毎回の「議会だより」を御高覧下さり有り難うございます。午年がスタートして早いもので二ヶ月余りになりますが、今冬は、この一・二年前と比較すると若干、寒な冬かな、とも：皆様方はいかがですか？このまま春が来ることを祈るばかりですが、自然のこと故、どうなるか。はつきりしているのは、四月一日からの消費税八%が実施されることです。四月は、人生の節目の時期であり、物入りの時期でありますので、三%増は、どう響くのでしょうか。

入学、進学、就職される各家庭のご本人、親御さんの皆様に祝意を申し上げます。「お祝い」と云えば、利尻島玄関口のフリーターミナルが「海の駅おしどまり」として新築供用開始となることは、町民の皆様と喜びを分かち合いたいと思います。この施設が、島民は勿論、多くの観光客に利用され「経済活性化」の起爆剤となればと祈念しつつ、議会だよりの一層の充実を目指して、編集に研鑽して参りますので町民の皆様からもアドバイス等を頂ければ幸いです。終わりに、皆様の御健康を御祈念申し上げます。

利尻富士町議会

広報・広聴常任委員会一同